

パブリック・コメント制度による

「富士駅北口都市機能整備構想（案）」

に対する意見募集について

- 意見募集期間 令和4年10月21日（金）から令和4年11月22日（火）
- 意見の提出方法
 - 直接の場合 富士市役所6階 市街地整備課へ
 - 郵送の場合 〒417-8601
富士市永田町1丁目100番地
富士市都市整備部市街地整備課あて
 - FAXの場合 0545-51-0475
 - Eメールの場合 to-shigaichi@div.city.fuji.shizuoka.jp
 - 市ウェブサイト パブリック・コメントコーナーから
専用フォームへ
- 意見の記載方法 様式は問いませんが、案件名「富士駅北口都市機能整備構想（案）」、意見、住所、氏名、電話番号を明記してください。

令和4年10月

富士市 都市整備部 市街地整備課



本構想は、富士駅北口再整備事業のうち、富士駅北口駅前広場に整備する公益施設の基本コンセプトや導入する機能など、基本的な方針を定めるものです

目 次

はじめに（富士駅北口再整備事業の概要）・・・ P 1

- 富士駅北口再整備事業の背景と目的や、事業概要等について説明します。

今回のパブリック・コメントの対象部分です
この内容についてご意見等を募集しています



富士駅北口都市機能整備構想・・・P 2～P 6

- 富士駅北口に整備する公益施設のコンセプトや導入する機能など基本的な方針について説明します。

富士駅北口都市機能整備構想（案）の概要

はじめに（富士駅北口再整備事業の概要）

◆富士駅北口再整備の背景と目的

（本編 P2）

【富士駅北口の再整備の背景】

- ・本市の人口は、平成 22 年（2010）の 254,027 人をピークに減少に転じています。
- ・富士駅北口は、本市の都市づくりにおける基本的な方針である「都市計画マスタープラン」や富士駅周辺の将来像を描いた「富士駅周辺地区市街地総合再生基本計画」に、次のように位置づけられています。

●都市計画マスタープラン

- ・あらゆる人が集まり、交流し、文化・情報の発信を行う賑わいの中心地となる拠点
- ・都市の中核機能など重要な都市機能の集約
- ・公共交通のターミナル機能や乗換えの充実

●富士駅周辺地区市街地総合再生基本計画

- ・富士山の眺望を活かした魅力的な駅前空間の再構築
- ・安全・安心で快適な移動空間の構築
- ・個性的で魅力あふれる商業地の形成
- ・良好な住環境の形成

【富士駅北口の再整備の目的】

- ・都市計画マスタープランや富士駅周辺地区市街地総合再生基本計画に基づき、賑わいの中心地として活性化・再生を図ることを目的に再整備を行います。

〈富士駅北口に期待される役割〉

サービス機能	交流機能	シンボル機能	交通結節機能
商業・住居・公益機能などを備えた利便性が高い都市拠点としての役割が期待されています。	あらゆる人が集い、出会い、つながる、賑わいの中心地としての役割が期待されています。	玄関口として良好な景観や富士山眺望など、都市の顔としての役割が期待されています。	効率的かつ快適にさまざまな交通手段をつなぎ、収容する役割が期待されています。

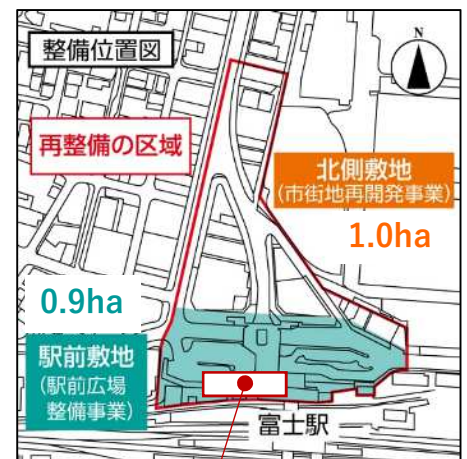
【目的の達成に向けて】

○富士駅北口再整備事業

- ・本市の玄関口として富士山の景観を活かした機能的で魅力あふれる駅前空間の創出を図る事業です。

○事業区域と整備手法

- 北側敷地 …敷地内の地権者が主体となった再開発事業により、道路・街区の再編、建物の更新により、商業施設や住居等を整備します。
- 駅前敷地 …市が主体となり、駅前広場を再編するとともに、駅前広場を立体的に活用した公益施設を整備します。



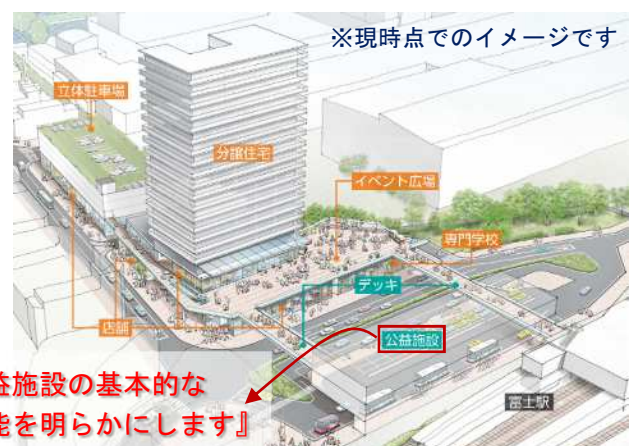
公益施設

（本編 P 4）

◆富士駅北口再整備事業の概要

【整備する施設】

北側敷地 ●	店舗	約 4,000 m ²
	駐車場	約 170 台
	住宅	約 120 戸
	専門学校	約 1,000 m ²
	イベント広場	約 1,000 m ²
駅前敷地 ●	駅前広場	
	公益施設	



『本構想で、公益施設の基本的なコンセプトや機能を明らかにします』

◆富士駅北口都市機能整備構想とは

(本編P8)

・富士駅北口に整備する公益施設の基本コンセプトや導入する機能など、基本的な方針を定めるものです。

【富士駅北口都市機能整備構想の構成】

・本ページでは、課題及び施設の基本コンセプト、求められる役割、基本方針について整理しています。

(本編P10) (本編P14)



◆施設のコネプトと基本方針

(本編P16)

■課題

①公共交通の**利便性向上**に加え、**乗換え地点の機能強化による移動の連続性の確保**を図ることで、交通ネットワークを活性化する必要があります。

②生活利便性を高める**都市機能の集約配置**やオープンスペースの整備など、**賑わいづくりや居心地の良い空間づくり**に資する**取組の促進**が必要です。

③子育て支援策を充実させるとともに、子ども・若者の学びの場を充実させ、**子育て世代を惹きつける環境整備**を行う必要があります。

④高等教育機関を誘致し、**教育機会を充実**させるとともに、時代に即した人材を育成し、市内の事業所で活躍できる環境を整備する必要があります。

⑤老朽化したビルの**建て替えに係る支援**に加え、都市の顔としての**景観を形成**し、都市の魅力を高める必要があります。

⑥ICT技術などを活用し、**次世代を担う人材を育成**しつつ、経済、社会、環境が調和した持続可能な発展を実現する必要があります。

施設の目指す姿

- 輝く未来を拓く 人づくり
- 輝く未来を拓く 拠点(顔)づくり

- ・郷土への愛着や富士山への思いを持ち、未来を拓く力を身につけられる人をつくる場所
- ・都市の顔として、未来に渡り便利で魅力的な、市民の拠り所となる場所

コンセプト



富士山とともに
輝く 未来を拓く
まちのシンボル空間

～学びでつながる交流拠点 カフェ&ラボ～

(本編 P18)
(概要版 P4)

(本編 P20)
(概要版 P6)

施設の概要

構想の実現に向けて

施設に求められる役割

施設の基本方針

課題①

交通結節機能

ICT を活用し効率的に各種の交通手段をつなぐとともに、快適に滞留できる交通結節点としての役割が求められています。

視点 1

つなぐ

基本方針 1

…公共交通の乗換え地点として、利便性を高めるとともに、施設と周辺地域をつなぎます。

施設で実現したいこと 1

- ・雨の日も傘を使わず乗り継ぎ・乗換えができる。
- ・ゆったりと公共交通の待ち時間を過ごせる。
- ・公共交通やまちの情報がスムーズに入手できる。

課題②

サービス・交流機能

公益サービスなどの充実により、利便性が高く、人が集う交流の中心地としての役割が求められています。

視点 2

集う

基本方針 2

…市内外の人が、目的地として集い、くつろぐことのできる、賑わいと交流の中心地をつくります。

施設で実現したいこと 2

- ・ゆったりとした空間でドリンクを飲みながら本が読める。
- ・開かれた空間で魅力的な講座やイベントに参加できる。
- ・産業の活性化につながる逸品紹介や商業者育成ができる。

課題③④⑥

人材育成機能

子育て世代を惹きつけるだけでなく、人材育成や仕事につながる学びの機会を提供する役割が求められています。

視点 3

育む

基本方針 3

…子ども・若者に、仕事につながる学びの機会を提供するなど、次世代で活躍できる人材を育みます。

施設で実現したいこと 3

- ・産、学、官、民が連携して、地域の子どもや若者を育成できる。
- ・STEAM 教育の拠点施設として、世界で活躍できる次世代人材を輩出できる。

課題⑤

シンボル機能

良好な景観や富士山眺望に加え、愛着を持ち、誇ることのできる都市の顔としての役割が求められています。

視点 4

誇る

基本方針 4

…市民がこの場所・この建物に誇りを感じ、市民の拠り所となるような駅前空間を整備します。

施設で実現したいこと 4

- ・富士山を望みながら、多様な活動ができる。
- ・地元産材の活用や、環境への配慮により、富士市らしさや富士山の恵みを感じることができる。

課題に対応した実施中の事業：

課題②

ウォークブル推進事業
(富士駅北口周辺地区)

課題④

専門学校誘致
(再開発事業地内)

交通結節機能、サービス・交流機能、人材育成機能、シンボル機能を強化するため、本施設に以下の機能を整備します。

建物の外観や各フロアの構成、設備などについては、有識者研究会の提言等を参考に、基本計画・設計において具体化します。

整備する機能

① 公共交通待合スペース

- ・待合用ソファ・椅子
- ・デジタルサイネージ
- ・バス券売機
- ・多機能トイレ



② チャレンジショップスペース

- ・チャレンジショップ
- ・飲食用テーブル



③ ブックアンドカフェ

- ・カフェスペース
- ・カフェカウンター
- ・店舗事務所
- ・図書配架スペース
- ・図書閲覧・講座開催・サークル活動スペース



④ ウェルカムコーナー

- ・小規模イベント・展示スペース
- ・案内カウンター
- ・PR用モニター
- ・多機能トイレ



建築物・外観について

都市の顔として市民が誇りに思えるデザインとします。

地域資源や歴史を尊重するとともに、周辺の都市環境や街並みとの連続性を考慮した意匠・形態とします。

都市の顔のイメージ



長野駅 出典)JR 東日本建築設計 HP

都市の顔のイメージ



徳山駅前図書館 出典)日経 xTECH HP

(仮称) ものづくりふじ STEAM ラボ

⑤ ものづくりラボ

- ・ものづくり体験スペース
- ・キッチンカウンター
- ・備品格納スペース

ものづくり体験スペースのイメージ



出典) 足立区ギャラクシティ 子ども未来創造館 HP

キッチンカウンターのイメージ



出典) 延岡市エンクロス HP

⑥ キッズスペース

- ・キッズスペース
- ・知育・教育玩具等利用テーブル
- ・貸出カウンター
- ・備品格納スペース

キッズスペースのイメージ



出典) 延岡市 エンクロス HP

キッズスペースのイメージ



出典) 足立区ギャラクシティ 子ども未来創造館 HP

⑦ スタディ&ワークコーナー

- ・自習スペース
- ・PC 作業等の仕事スペース
- ・自主研究スペース

仕事・自習スペースのイメージ



出典) さいたま市立大宮図書館 HP

仕事・自習スペースのイメージ



寝屋川市立図書館 出典) 大阪府 HP

⑧ 屋上広場/展望スペース

- ・屋上広場
- ・富士山展望スペース

屋上広場・展望スペースのイメージ



出典) 和歌山市民図書館 HP

屋上広場・展望スペースのイメージ



出典) 高槻市 安満遺跡公園 HP

